

特集 脱炭素社会実現プロジェクト 「みんなで進める脱炭素のまちづくり」(2ページ)



Instagram で
市の魅力を発信中！

今月の表紙：「一両列車の聖地 木次線」記念イベントでのロゴお披露目式の様子（ＪＲ木次駅）

～ たった一両。だから、特別。～
「一両列車の聖地 木次線」記念イベント
令和7年7月5日
島根県・木次線活用推進協議会



省エネの推進

- 公共施設の省エネ化（高い断熱性能、高効率の空調設備など）

R 6 年度：木次子育て支援センター建設

R 7 年度：加茂文化ホール「ラメール」改修、
加茂健康福祉センター「かもてらす」改修、
市営住宅中村団地建設

- 公共施設の照明 L E D 化

R 7 年度：先行モデル19施設へリース方式により導入（里分庁舎、総合センター、体育館、学校、保育所など）

- E V 車の活用促進

E V 充電設備設置

①普通充電：14施設

※今後の設置予定：4施設

②急速充電：1施設（道の駅「掛合の里」）

※今後の設置予定：道の駅「さくらの里きすき」（2基設置）
道の駅「掛合の里」（1基増設）



木次子育て支援センター



EV充電設備

森林資源の活用

- 木造建築、建築材利用の推進、薪ストーブや薪ボイラーの普及推進など

ごみゼロ社会の実現

- ごみの削減と資源循環

- キエーロコンポスト*の普及、廃食油の再利用

※土中のバクテリアを利用して生ごみを消滅させる木製の容器



薪ストーブ

全体を支えるしくみ

- 企業チャレンジによる官民連携の推進

▶株式会社アルプロン

（令和6年4月に協定締結）

地元企業と連携し、田んぼの中干し期間延長によりメタンガスを削減し、Jークレジット*化により地域の農家所得向上と米の付加価値向上を図る取り組みを推進中。

※Jークレジット：削減された温室効果ガスの量を「クレジット」として国が認証する制度



▶カナツ技建工業株式会社

（6月に協定締結）

廃食油を生かして地域内で循環するエネルギー「高純度バイオディーゼル燃料」を製造。

市は回収支援・仕組みの構築などで連携します。



脱炭素社会実現プロジェクト

「みんなで進める脱炭素のまちづくり」

なぜ脱炭素？

地球温暖化による異常気象や自然災害の増加が深刻化しており、本市においても線状降水帯による「令和3年7月豪雨災害」が発生し、近年例を見ない規模の被害を受けました。今後、暮らしの豊かさを追求しながら、災害に強く、エネルギーを自立できるまちづくりをめざします。

雲南市の脱炭素宣言と脱炭素社会実現計画

市は、2050年までに「温室効果ガス排出量実質ゼロ」をめざし、令和4年6月に脱炭素宣言を表明しました。この宣言を実行・実現していくために雲南市脱炭素社会実現計画を令和6年3月に策定しました。

これは、未来の子どもたちに安全で持続可能な環境を引き継ぐための、市を挙げた挑戦です。

市民の皆さんと一緒に

脱炭素は、暮らしの中の小さな行動から始まります。市は、市民・事業者・地域組織・行政が連携しながら取り組みを進めています。



脱炭素社会実現プロジェクト4つの柱

再生可能エネルギーの推進

- エネルギーの地産地消
- 公共施設への太陽光発電・蓄電池導入
- 水力発電の導入推進

市内でエネルギーの地産地消に取り組む皆さんを紹介します

株式会社うなん共創エネルギー

雲南市の地域エネルギー会社として4月1日に誕生し、4月8日に雲南市と連携協定を締結しました。地域の住民・事業者と共に課題解決を進めながら、エネルギーの地産地消、脱炭素を実現する会社です。設立してまだ間もないですが、地域の祭りや防災イベントの企画・運営、地域イベントに使用する電源提供、農業と関係人口をつなぐ取り組み、里山の水源環境改善と関係人口をつなぐ取り組み、地域の担い手不足対策など、さまざまな領域における共創に取り組んでいます。



▲防災研修の様子

雲南でエネルギー自治を実現する会

令和6年3月に発足し、市民や地元企業がどのようにエネルギー自治に関わっていけるかを学び、協議してきました。今年度は、①再生可能エネルギーと地域づくりについての勉強会（全3回）を市内10地域に出張して提供する、②小水力発電ラボとして模型製作・先進地視察・市内の適地調査を行う、という活動を行います。地域の皆さんがエネルギーのことを自分事として捉え、地域内の経済循環につなげることをめざします。また、高校生や大学生の学びの機会を提供していきます。詳しくは下記二次元コードからご確認ください。



▲小水力発電の適地調査の様子



ウェブページ▶

キエーロコンポストで生ごみ処理に挑戦中！

キエーロコンポスト 利用者の声



「生ごみを減らせて、臭いも気にならないです。ごみ出しが
楽になりました」
- 吉田町在住・70代男性 -

「キエーロコンポストの中で、かぼちゃのつるが伸びていま
した。こどもたちと観察しています」
- 大東町在住・30代女性 -



地域おこし協力隊

資源循環コーディネーター **やまぐち なおと 山口 直登 さん**

脱炭素社会の実現に向けて、「キエーロコンポスト」
の普及活動と、高純度バイオディーゼル燃料の原料とな
る菜種の生産、活用に取り組んでいます。



▲山口さんとキエーロコンポスト

参加しよう！脱炭素アプリ「SPOBY」で脱炭素市民チャレンジ

- ・マイボトル持参、廃食油回収、キエーロコンポスト活用などで脱炭素ポイントゲット
 - ・協賛店より提供された景品やクーポンあり
- 「SPOBY」についての詳細は市ホームページ（右記二次元コード）からご確認ください。

▼市ホームページ



お知らせ

1. 廃食油の回収を行っています

本庁舎、総合センターで回収箱設置中。

2. (参加費無料) 学習会&体験活動実施中

市では、次の学習会と体験会をセットにした活動を行っています。

- ・キエーロコンポスト製作
- ・廃棄野菜からつくられた「みんなのねんど」

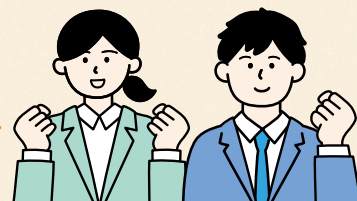


▲廃食油回収ボックス

市民の皆さんへ

小さな行動が、まちの未来を変えていきます。雲南市と一緒
に、一歩ずつ進んでいきましょう！

【問】環境政策課 TEL 0854-40-1033



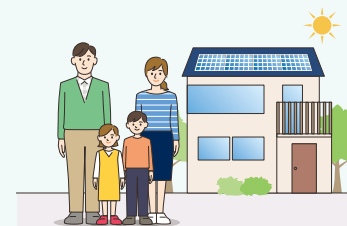
市民の声で動き出す！脱炭素アクション

事例 紹介

01

Mさんの再エネライフ（太陽光パネルを自宅に設置）

10年前に、市の補助金を活用し、太陽光パネル（4.0kW）を設置しています。
自家消費を中心に、残りはFIT（固定価格買取制度）で売電。災害が起きても非常コン
セントで充電が可能で、3日間自宅で過ごすことができます。
台所に発電モニターがあり、発電状況を確認できます。緑のランプがつくと、余剰分を売
電しているサインなので、家族みんなでチェックしながら電
気を使っています。
おすすめは子育て世代の方です。夏休みにこどもが自宅に
いても、電気代を気にせず冷房を使用しています。
さらに、夜間の電気を使うので、蓄電地があればさらに電
気代の削減につながります。



02

Hさんの省エネライフ（電気自動車の活用）

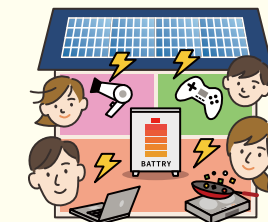
1年前に、2台目の電気自動車を購入しました。電気自動車歴5年です。
ガソリン車と比べて静かで、加速も良く、アクセルを踏む動きが伝わるので、雪道でも安
心して運転できます。
自宅に太陽光発電設備と蓄電池を設置しているので、電気自動車の充電は再生可能エネ
ギーを使用するため環境にも優しく、電気代もほとんどかかりません。
1回の充電で180km走行可能で、雲南市から米子市へ往復走行
できます。
急速充電で30分充電した場合、充電容量の50%程度です。市内
にも充電設備を設置している公共施設が増えたため、時々利用して
います。
ガソリン代の高騰に影響を受けることなく、停電時には蓄電池と
しても活用できるのでお勧めです。



03

Tさんの省エネライフ（省エネ住宅）

現在の省エネ住宅に住み始めて2年半になりました。
高気密・高断熱の家が良い事は知識としては知っていましたが、実際に住んで体感してみ
ると、もう前の住宅には住めないほど快適で満足しています。
夏は再熱除湿機能付きのエアコン（8畳用）1台のみの稼働で、温度・湿度を一定に保って
います。冬は床暖房と換気システムに付いている加湿機能で温度・湿度を一定に保っています。
省エネ住宅に住んで一番衝撃的だったことは「衣替えが無い」ということです。夏も冬も
家の中では同じ服装で、こたつや冬用の布団も必要ありません。
また、こたつや布団などをしまうスペースも節約になるので、昔
ほどの収納スペースが無くてものなかなってしまいます。さらに、
高気密・高断熱だと壁や窓も厚いので、音が外に漏れにくく、子
育て世代にとってはこどもの泣き声などで周りを気にしなくて良
いところも精神的な余裕を生んでくれています。



※掲載内容は個別の状況での個人の感想です。

伝わりやすさを工夫して 吉田中学校2年生福祉人権学習

6月19日、吉田中学校2年生6人が福祉人権学習でケアポートよしだの高齢者の皆さんと交流活動を行いました。

地域福祉への理解を深め、実践的な態度を育むことを目的に5月から学習を始め、福祉のことや障がいのこと、障がいのある方や高齢者の方を感じている地域課題のことなどを学び、あいサポーター研修も受けてきました。事前に作成した「自己紹介カード」を使って自己紹介をし、ユニバーサルデザインを題材にしたクイズなどを通して和やかに交流を深めました。



▲カードを使ったクイズで交流する様子

菅谷たたら山内の夜を満喫 ホタルとたなばたとナイトミュージアム

6月22日、吉田町の菅谷たたら山内を会場に「ホタルとたなばたとナイトミュージアム」が公益財団法人鉄の歴史村地域振興事業団の主催で開催されました。

イベントではまず、ガイドの朝日光男さんの説明を受けながら全国で唯一現存する「菅谷高殿」を見学。その後、山内にある元小屋で弁当を食べ、七夕飾りづくりを体験。作成した飾りを笹に飾り付け、ライトアップされた様子を眺めました。最後は山内の近くを流れる川沿いを歩きながらホタルの乱舞を観賞しました。



▲参加者たちが作った七夕飾り

戦後80年にあたり 雲南市戦没者追悼式

6月27日、雲南市戦没者追悼式を木次経済文化会館チェリヴァホールで、ご遺族の皆さんなど約240人の参列のもと厳かに執り行いました。

参列者全員で黙とうを捧げた後、石飛市長、雲南市遺族会 難波幸夫会長、松林市議会議長より追悼のことはを捧げ、遺族代表や来賓の方々とともに献花を行いました。また、平和学習の一環として木次小学校、西日登小学校、田井小学校の児童47人も参列し、会場全体で世界の恒久平和を祈念しました。



▲追悼のことはを述べる難波会長

大東公園サッカー場へ芝生の苗植え

6月29日、大東公園多目的広場（サッカー場）で、芝生のポット苗の移植作業を実施しました。

移植した苗は日本サッカー協会から提供を受けたもので、その総数はなんと2万株。地域の方や地元サッカー愛好家を中心に約250人のボランティアの皆さんが集まり、苗を植える人や植えた苗に土をかける人、苗を運ぶ人など役割分担を工夫して苗植えを進めました。早朝7時20分に開始した作業は、およそ1時間後には2万株全ての苗を植えて終了しました。



▲芝生を植え付ける参加者たち

尾原ダムで水難救助訓練

6月4日と5日の2日間、雲南消防本部主催による水難救助訓練が尾原ダムで行われました。

この訓練は、水難事故発生時における安全、確実な救助技術の向上と隊員の連携力向上を目的として行われるもので、毎年、出水期前のこの時期に実施しています。今回の訓練では、市がB&G財団との事業により整備した救助艇の操作訓練や雲南消防本部が所有するドローンを使用した搜索訓練、救命索発射装置*の取り扱い訓練など、実災害を想定した訓練が行われました。

*救命索発射装置：水難救助の際、圧縮空気でロープと浮環を飛ばし、要救助者に渡すための救命資機材



▲救助艇操作訓練の様子

楽しみながら防災を学ぶ 三刀屋放課後児童クラブと三刀屋高校JRC部の交流活動

6月9日、三刀屋放課後児童クラブに三刀屋高校JRC部の部員5人が訪れ、防災活動を通して交流しました。

三刀屋高校JRC部では防災の取り組みも行っており、その一環として児童クラブを訪れ、児童たちに防災紙芝居や災害時に瓦礫の上を歩くことができる新聞紙スリッパを一緒に作るなど、啓発も兼ねて遊びながら交流して過ごしました。児童は「新聞紙で作ったのに、歩いても痛くなかったのでびっくりした」、「家に帰って、家族にも教えてあげたいです」と感想を話していました。



▲新聞紙スリッパの作り方を習う児童たち

加茂中学校全校奉仕活動

6月12日、地域の公共施設や事業所、個人宅などの美化活動を行う加茂中学校全校奉仕活動が行われました。

地域に何かの形で貢献することで、奉仕活動の意義を知り、地域社会の一員であるという意識を育むことが目的です。そのうち、一人暮らし高齢者宅へ活動に行った班では、庭の草取りや窓掃除などを行いました。作業の合間の休憩では交流もあり、高齢者からは、「毎年来てもらっており、嬉しくて涙が出ます」と感謝が伝えられる場面もありました。



▲高齢者宅の窓掃除をする生徒たち

雲南市小中学校連合音楽会

6月13日、雲南市小中学校連合音楽会が三刀屋文化体育館アスパルで行われました。

市内21の小中学校の児童生徒が、午前の第1部、午後の第2部に分かれ、合唱、合奏、吹奏楽などで、これまでの練習の成果を披露しました。発表が終わると会場内は大きな拍手に包まれていました。力を合わせて助け合いながら練習することや、大きな舞台上で他校の児童生徒や多くの保護者が見守る中で発表することは、児童生徒たちにとって貴重な経験となりました。



▲合奏を披露する児童たち

令和7年度

雲南広域連合消防吏員採用試験 受験案内

雲南消防本部では、令和8年4月1日採用予定の消防吏員採用試験が行われます。受験希望の方は、申込期間内に受験申込書を雲南消防本部に提出してください。

詳細は雲南消防本部ホームページ（右記二次元コード）からご確認ください。



雲南消防本部
ホームページ

1. 試験区分、採用予定人員、受験資格

試験区分	採用予定人員	受験資格
消防吏員	3人程度	- 平成10年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた方 - 採用後、雲南市、奥出雲町や飯南町のいずれかに居住できる方 - 普通自動車免許を有する方や、採用後1年以内に同免許を取得見込みの方 - 大型自動車免許を有する方や、採用後同免許を自己において取得できる方

2. 申込期限

8月18日（月）

※持参の場合、受付時間は8:30～17:15（土、日、祝日を除く）。

※郵送の場合、封筒の表に「採用試験申込」と朱書きし、「書留」で郵送してください。

8月18日（月）までの消印のあるものを受け付けます（書留郵便によらない郵便の不着には対応できません）。

3. 試験日、試験会場

区分	試験日・試験会場	試験内容	合格発表
第一次試験	9月21日（日） 雲南広域連合 （雲南消防本部）	- 教養試験 - 消防適性検査 - 作文試験 - 体力検査	10月上旬
第二次試験	10月25日（土） 雲南広域連合 （雲南消防本部）	- 面接試験 - 身体検査	10月下旬



【問い合わせ・申込先】 雲南消防本部消防総務課 Tel 0854-40-0129
（〒699-1311 木次町里方1100番地6）

第75回社会を明るくする運動 内閣総理大臣メッセージ伝達式

7月は「社会を明るくする運動～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～」の強調月間です。

初日である7月1日、市役所において雲南地区保護司会 徳江良弘会長から、運動に際して内閣総理大臣から出されたメッセージを石飛市長に伝える伝達式を行いました。この運動を通じて更生保護ボランティアの活動を多くの人に知ってもらい、協力の輪を広げたいとのメッセージが伝えられ、石飛市長は「市としても関係機関と協力し、えすこなまちづくりを進めたい」と応えました。



▲内閣総理大臣メッセージを石飛市長に手渡す徳江会長

学生企画の地域イベント 「巨大アートを作ろう！」開催

7月5日、大東高校地域文化部と島根県立大学の学生が共同企画したイベント「巨大アートを作ろう！」が大東高校で開催されました。

大東高校と県立大学は、令和5年に連携協定を締結し、高校生と大学生が連携して地域活動を行ってきました。本企画は、「地域の方と交流できるイベント」の第一弾として、大きな模造紙を繋ぎ合わせたキャンバスに一つの大きな木を描く巨大アートに挑戦し、子どもから大人まで約20人の地域住民が参加しました。今後も県立大生と新たな企画を高校生主体で計画していきます。



▲キャンバスに木を描く参加者たち

たった一両。だから、特別。 木次線一両列車ロゴお披露目式

7月5日、JR木次駅で島根県と木次線利活用推進協議会主催による「木次線一両列車ロゴお披露目式」を行いました。

ロゴは、木次線の山々や田園風景、橋脚の上を走る姿をイメージしたもので、「たった一両。だから、特別。」をキャッチコピーに、一両列車の聖地としてPRしていきます。お披露目の前には記念切符の無料配布もあり、JRの制服を着た丸山島根県知事が切符を切りました。その後ホームに移動してロゴの序幕があり、最後に出雲横田駅行きの一両列車を全員で見送りました。



▲お披露目されたロゴ

木次駅を七夕の装いに JR木次駅で園児が七夕の飾り付け

7月7日、JR木次駅に奥出雲町の園児10人が訪れ、駅舎内で七夕の飾り付けを行いました。

出雲八代駅から列車に乗って来た園児たちは、七夕デザインになった「き♡看板」の序幕式と、観光列車「あめつち」の見送りをしたあと、短冊に願い事を書いて笹に飾り付けました。飾り終わると、駅係員によるクイズタイムを楽しみ、最後に七夕の歌を歌いました。園児たちは「きれいに飾りが付けられてうれしかった」と笑顔で話しながら、七夕の日を過ごしました。



▲笹に七夕飾りを付ける園児たち

第39回地域医療現地研究会が開催されました

全国国民健康保険診療施設協議会主催による第39回地域医療現地研究会が5月30日(金)、31(土)に開催されました。

地域医療現地研究会とは、保健・医療・介護・福祉の連携(統合)による地域包括医療・ケアの推進を図るため、国民健康保険診療施設関係者が一堂に会し、施設視察、研究協議を行うことを目的に、毎年開催されています。

今回は、「神話と歴史のふるさとで地域包括医療・ケアを語る～人口減少社会への挑戦 地域共生社会の実現を目指して～」をテーマとして島根県で開催され、全国各地から約220人が参加されました。

30日の視察では、参加者が3グループに分かれて、雲南市立病院と附属掛合診療所、地域自主組織の鍋山交流センター、菅谷たたら山内など雲南市内の施設を順番に訪れました。

雲南市立病院では、産科ユニット、回復期リハビリテーション病棟(4階東病棟)、地域医療部、エネルギー棟、免震装置、ボランティア活動、雲南医師会について各所で担当職員が説明し見学していただきました。



掛合診療所では、施設見学と合わせて、波多診療所が巡回診療へと移行した経緯をお話しし、僻地医療の継続に取り組んだことを説明しました。

視察に訪れた方からは「地域とここまで繋がっている病院は初めてでした」、「病院と地域のつながりや地域の支えを感じた」、「機能的で、きれいな病院で、見渡しが良く患者さんに優しい病院だと思いました」などと感想をいただきました。

31日は松江市で全体討議が行われました。

雲南圏域の4病院から発表し、参加者と意見交換をしました。雲南市立病院からは西院長が経営危機からの復活のために取り組んだ事業について説明しました。

また、これまでの医師確保対策や地域住民との協働を大事にしながら、今後の人口減少、医療過疎に備えた取り組みをしていく、日々変化する医療制度や社会情勢に対応できることが、持続可能な病院であるとお話ししました。

地域医療日本一をめざす当院にとって、これまでの取り組みを知っていただく貴重な機会となりました。今後も、地域の皆さんとともに、よりよい医療体制の構築を目指していきます。



雲南病院だより

安心して手術を受けるために

麻酔科医からのお願い



麻酔科 診療科部長 木村綾乃

「麻酔って薬を使っているつもりで眠っているだけじゃないイメージしていませんか。一口に麻酔と言っても全身麻酔・区域麻酔(硬膜外麻酔・脊髄クモ膜下麻酔・末梢神経ブロック)とたくさん方法があります。実際の医療では手術の内容や患者さん一人一人の状態を総合的に考慮し、時に複数の方法を組み合わせさせて麻酔管理をしています。ここでは全身麻酔について分かりやすく説明します。

全身麻酔とは

眠ること(鎮静)、痛みをとること(鎮痛)、体を動かなくすること(筋弛緩)の3つの要素をバランスよく組み合わせで行います。麻酔の薬で眠ると、普段当たり前に行っている呼吸も止まりま

す。自分の力で体中へ酸素を届けることができなくなるため、口から肺につながる気管まで人工呼吸用の管を入れ呼吸のサポートを行います。手術中は進行状況や患者さんの状態を見ながら3つの要素を調整しています。「麻酔II眠る」ということだけではあり



気管挿管の様子

ません。麻酔科医は患者さんがストレスを感じることなく安全に手術が受けられるように全身状態を絶えず見守りサポートしています。

手術が終了したら麻酔の薬を中止し目覚めを待ちます。呼びかけにきちんと応えることができたなら人工呼吸の管を抜き全身麻酔が終了します。直後は体に少量の薬が残っている影響で普段よりは眠りが深く、記憶も曖昧な方が多いです。

*禁煙をお願いします

安全に全身麻酔や手術を受けるためには事前の準備がとても大切です。特に大切なことを紹介します。

タバコの煙の影響で気道や肺の機能が弱くなります。手術中も痰が増え呼吸がしにくくなります。ひどい場合は肺炎を起こします。傷の治りも悪くなると言われています。電子タバコも同様です。受動喫煙も同様のリスクとなりますので身の回りの方で手術が決まったら配慮をお願いします。



***常用薬を教えてください**

普段飲んでいる薬の情報は手術を受ける上でとても重要です。血糖を下げる薬や血液をサラサラにする薬は服用の中止が必要な場合があります。お薬手帳など常用薬が分かるものを持って受診してください。



日常の診療ではこのような説明を手術前に麻酔科医が外来で直接お話ししています。皆さん、とても緊張されていますし、初対面の麻酔科医に質問しにくいのでは、と感じています。安心・安全に手術が受けられるように医師・看護師と協力しています。些細なことでも構いませんので、お会いした時には気軽ににご相談ください。

ペットボトル症候群にご注意！

暑い夏の熱中症対策として「水分摂取」には皆さん気をつけられていることと思います。しかし、選ぶ飲み物と摂取する量によっては重大な病気を引き起こすことがあるのは知っていますか。



ペットボトル症候群とは 炭酸飲料・ジュース・スポーツドリンクなどの清涼飲料水の飲み過ぎで発症する急性の糖尿病です。

※糖分の入った飲料であれば、缶や紙パック入りでも症状は起こります。

症状 喉の渇き・尿量が多い・倦怠感・イライラ感・重症化すると意識障害

糖分が入った飲み物を大量に飲み続けると、血液中のブドウ糖が増え血糖値が上がります（高血糖）。この状態が続くと、インスリンという血糖値を下げるホルモンの分泌や働きが悪くなり、ブドウ糖をエネルギー源としてうまく利用できなくなります。代わりにタンパク質や脂肪が分解されエネルギーとして利用されますが、脂肪の分解時にできる「ケトン体」が増えると上記のような症状が現れます。

予防 糖分が含まれている清涼飲料水を毎日大量に飲むことは避けましょう。水分補給に適しているとされているスポーツドリンクも500mlで3gのスティックシュガー10本くらいの砂糖が含まれています。栄養成分表を確認し、糖分の摂り過ぎには注意してください。

令和7年度 新任医師・職員の歓迎会

6月13日(金)に大東地域交流センターで「がんばれ雲南病院市民の会」・「雲南病院ボランティアの会・てごっ人」・「NPO法人まちづくり工房うんなん」の主催で、令和7年度新任医師・職員の歓迎会が行われました。

歓迎会には雲南市議会議員、雲南市職員、雲南保健所からも参加があり、総勢71人の賑やかな会となりました。

新任医師の着任のあいさつでは、病院や医療についてユーモアたっぷりに思いを語られました。

また、新入職員のあいさつでは、これからの病院についてや、自身の未来についてなど熱く語っていただきました。

主催をされた「てごっ人」の方からは、「若い先生たちが増えた事がとてもうれしい、以前の医師数が戻ってきて病院に活気が出てきた。新入職員の皆さんには、ボランティア活動を通じて親睦を深めていきたい」などといった意見をいただきました。



参加者の皆さん



歓迎会の様子

高校1年生相当（今年4月1日時点で15歳）の方は
公費（無料）でできる最後の年です。

高校1年生相当（今年4月1日時点で15歳）
の女の子と保護者の方へ

HPVワクチン接種のご案内

雲南市立病院にて高校1年生相当を対象にHPVワクチン接種を行います。

雲南市立病院 産婦人科医への相談もできます！

子宮頸がんは、若い年齢層で発症する割合が比較的高いがんです。

毎年1万人以上の女性が子宮頸がんにかかり、
毎年3,000人以上の女性が子宮頸がんによって亡くなっています。

HPVは、将来的に子宮頸がんを引き起こす可能性のあるウイルスです。
接種を受けることで、自分自身を守るだけでなく、周りの人の大切な健康を守る手助けにもなります。

高校1年生の今が公費（無料）でできる最後のチャンスです！

★接種は合計3回で完了するまでに約6か月かかるため、
今年の9月までに接種を開始する必要があります。

2025

日にち

8 / 14

木

8 / 21

木

定員

先着

各日10名

時間

各日 14：30より受付開始
保護者の方とお越しください！

会場

雲南市立病院
健診・ドック室

費用

無料

当日持参するもの

※HPVワクチン接種予診票

※母子手帳

※マイナンバーカードまたは資格確認証

事前に予約が必要です!!
予約締切日 8月12日（火）

＼お問い合わせ・ご予約はこちら／
雲南市立病院 保健推進課
0854-47-7510

WEB予約は
こちらから



※「教室予約」を
選択してください。

※WEB申し込みには、診察券が必要です。

空き家になる前に早めの準備を！

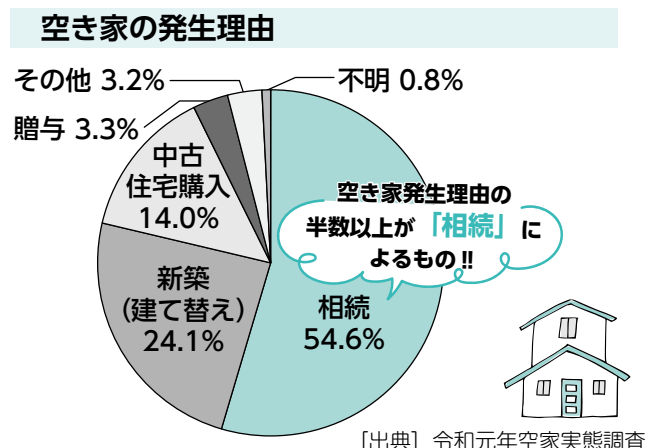
【問】空き家対策室 Tel 0854-40-1066

空き家の発生理由は「相続」によるものが半数以上という調査結果があります。

子や孫に責任を負わせないためにも、住んでいる時から権利関係の確認や現状に合わせた登記の変更、相続などの対策を早めに考えましょう。

令和5年に「空家等対策の推進に関する特別措置法」が改正され、管理が不十分な「管理不全空家」も勧告の対象となりました。

勧告を受けてしまうと住宅用地にかかる固定資産税の軽減措置が受けられなくなります（最大6倍になる可能性もあります）。



空き家をお持ちの方へ

空き家バンク

【問】うんなん暮らし推進課 Tel 0854-40-1014

市では、空き家の有効活用を促進するため、「空き家バンク」を運営し、住まいとして利用可能な空き家の情報を紹介しています。

空き家の有効活用は、地域の活性化や定住促進にもつながります。現在、空き家をお持ちで、「売りたい」、「貸したい」とお考えの方は右記二次元コードをご確認ください。



ほっこり雲南
ホームページ

← 次ページでは、空き家すどころを掲載しています。家族で将来の住まいについて話し合ってみませんか。

倒壊の恐れがあり、通学路などに影響があるとき

危険空き家除却事業補助金

【問】空き家対策室 Tel 0854-40-1066

雲南市防災計画において避難路に指定される道路や通学路などに面した建築物で、不良住宅と判定された空き家（危険空き家）の解体工事費用の一部を助成します。

【補助対象者】

- ①空き家の所有者や相続人
- ②土地の所有者で①から同意を得られている方

【補助対象建築物】

次のすべてを満たす建築物

- ・個人所有で、おおむね1年以上利用されていないもの
- ・主に居住の用に供される建築物
- ・市が行う事前調査で「不良住宅」と判定した住宅で、主たる構造が木造であるもの
- ・建物の倒壊により雲南市防災計画において避難路に指定される道路や通学路などに影響を及ぼす恐れのあるもの
- ・軒の高さが、建築物と道路の境界線までの距離を超えているもの

※雲南市立地適正化計画の居住誘導区域内においては、軒の高さが建築物と隣地の境界線までの距離を超えるものも対象となります。

【補助対象事業】

次のすべてを満たすもの

- ・補助対象建築物と付帯する工作物を全て除却する工事
- ・市内に事務所、事業所を有する法人か個人事業者が請け負う工事

【補助率など】

補助対象経費：除却工事費の10分の8
補助率：補助対象経費の2分の1（上限100万円）

【補助申請の申込期限】

12月26日(金)

【注意事項】

- ・解体前のものに限りします。
- ・補助申請の前に、事前調査の申請が必要です。
- ・令和8年1月末日までに実績報告書を提出できるものに限りします。
- ・予算が無くなり次第終了します。

※申請方法など詳しくは、空き家対策室に問い合わせいただくか、市ホームページに掲載しています。



市ホームページ

石飛市長に愛称を提案した西小学校6年生



今年誕生した8羽の コウノトリの愛称が決定しました。

【問】地域振興課 Tel 0854-40-1013 / 文化財課 Tel 0854-40-1075

市では、コウノトリによってもたらされる恵みを活用し、雲南市のブランド価値の向上をめざすべく「“幸せを運ぶコウノトリ”と共生するまちづくりビジョン」を策定し、また、保護に関する基本的な取り組みを定めた「雲南市コウノトリの保護及び共生に関する条例」を制定し、コウノトリと共生するまちづくりを進めています。

今年は8羽のコウノトリのヒナが誕生！

西小学校の人工巣塔で3羽、大東地域交流センターの人工巣塔で3羽、新たに加茂町神原の人工巣塔で2羽の合計8羽のヒナが誕生しました。

コウノトリは足環により個体の識別ができるため、市では、市内で誕生したヒナに愛称を付けています。8羽のうち3羽の愛称は市民の皆さんから募集し、残る5羽については、巣塔がある地域の小学校の皆さんから提案していただきました。



写真提供：西小学校

●西小学校人工巣塔

個体番号	愛称	提案者	愛称の理由
J0832	えすこ	ほたるハウスの皆さん(大東町) ふじはらたいき 藤原大喜さん(木次町)	えすこに成長して雲南市に帰ってきますようにという思いを込めて。雲南市のスローガンから考えました。
J0833	ピース	西小学校の皆さん	平和になって生きてほしいから。世界が平和になってほしいから。
J0834	奏	西小学校の皆さん	音楽を奏できるように優雅で明るく、周囲を和ませるように成長してほしいから。

●大東地域交流センター人工巣塔

個体番号	愛称	提案者	愛称の理由
J0870	だいと	もりやま れい 森山 滯さん(大東町)	私は大東が大好きでそんな大東町に生まれてくれてうれしかったから。
J0871	かいと飛	大東小学校の皆さん	海のように美しく飛び立ってほしい。
J0872	みく空	大東小学校の皆さん	美しく空を飛んでほしい。

●神原人工巣塔

個体番号	愛称	提案者	愛称の理由
J0926	あまお音	ふじはら めい 藤原由美さん(三刀屋町)	コウノトリが運ぶ福音が、世界にあまねく届きますように、との願いを込めました。
J0927	しんら来	加茂小学校の皆さん	神原で生まれたから、神をつけて、未来を羽ばたくようにしてほしいから。

※今年誕生したヒナの足環は、すべて黒色で個体番号が刻印されています。

● ● ● 今後ともコウノトリと共生するまちづくりにご協力お願いします。 ● ● ●

うんなん
うちの家どうする??
空き家すごろく

※このすころくに出てくる内容や金額はフィクションです
令和7年6月 作成

GOAL
自分で使う



続手続きが必要な
証明書を取得

2020.9

実家
戸

万報うんなん 202

わが家のHOPE

8月で満1歳おめでとう



いしはら たまき
石原 環ちゃん（大東町）
草馬さん・安純さんのお子さん
たまちゃんお誕生日おめでとう！
たくさん笑って大きくなってね！
パパもママもみんな大好きだよ♡



かさい し い
笠井 梓生ちゃん（大東町）
1歳のお誕生日おめでとう🎂🎈
これからもたくさん遊んで、たくさん
食べてすすく大きくなってね😊



たかはし いろ か
高橋 采叶ちゃん（木次町）
謙慎さん・真柳さんのお子さん
いろちゃんお誕生日おめでとう🎂🎈
可愛い笑顔に癒されます♡
沢山食べて元気に育ってね😊



た た の こうよう
多々納 向陽ちゃん（木次町）
務志さん・千明さんのお子さん
こうちゃんお誕生日おめでとう！
たくさん遊んで、たくさん食べて、
すすく育ってね🌟



なりあい はるか
成相 遥叶ちゃん（加茂町）
優太さん・実可子さんのお子さん
はるちゃんお誕生日おめでとう♡
これからも元気に大きくなってね！
大好きだよ♡

9月で満1歳（令和6年9月生まれ）のお子さんを募集！

写真に①お子さんの名前（ふりがな）、②お子さんの誕生日、③保護者の名前（ふりがな）、④保護者の名前の掲載希望の有無、⑤住所、⑥電話番号、⑦コメント（40字程度）を添え、郵便またはE-Mailで**8月4日（月）**までに広報広聴課へ送付ください。

郵送される場合の宛て先

〒699-1392 雲南市木次町里方 521-1
雲南市役所広報広聴課「わが家のHOPE」係

E-Mail を送られる場合の宛て先

kouhoukoucho@city.unnan.shimane.jp
（タイトルは「わが家のHOPE」としてください。）

【問】広報広聴課 TEL0854-40-1015

※スマートフォンで撮影される場合、顔のアップを撮影されるとにきれいに撮らないことがありますのでご注意ください。

※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。

※郵便物またはメールが届きましたら、広報広聴課から「到着確認」の連絡をします。投稿後、当課から連絡がないときは問い合わせください。

子育てポータルサイト

ゆっくり、子育て。雲南市

子育て情報をひとまとめにしたサイトです。ぜひ、活用ください。

<http://kosodate-unnan.jp> または、右記の二次元コードから



市長コラム

戦後80年を迎えて



先の大戦から80年。その間、私たちは平和の利益を享受してきました。私も戦争を知らない世代ではありますが、戦中戦後を通じて平和な「今」の礎を築いていただいた多くの英霊や先達の方々に、心からの感謝を申し上げます。

最近、さまざまな違いをもとに、対立を助長する風潮が強いように感じます。対立の先に何か恐ろしいものがあるように感じるのは私だけでしょうか。

互いの共通点を見つけ、違いを認め合い、歩み寄る工夫を互いに行っていくことが、平和を維持するために大切な思考プロセスです。

その取り組みは、イタリヤ人や外国人などさまざまな人との「共生」をめざす「えすこな雲南市」に通ずることでもあります。

「愛語よく廻天の力あり」とも申します。思いやりの気持ちで住みよい雲南市にしていきたいと思います。

健康は 予防と検診の 二刀流

タイトルの言葉は、日本対がん協会が公表した「2025年度がん征圧スローガン」です。今や、2人に1人はがんにかかる時代。この言葉どおり、元気に歳を重ねるには、がんにならないような「予防的生活習慣」と「がん検診を受診する」という二刀流が重要になります。

(1) がん予防のための5つの生活習慣（参考：国立がん研究センター）

がん予防のための生活習慣として、次の5つが重要だと言われています。

①禁煙する

たばこを吸わない。周りの人に煙を吸わせない。



⑤適正体重の維持

太り過ぎ、やせすぎに注意。
BMI（肥満指数）を、男性は21～27、女性は19～25の範囲内にする。
※BMI＝体重(kg) ÷ (身長(m) × 身長(m))

②節酒する

純アルコール換算で週150g未満に抑えることが大切。日本酒1合で23g、ビール中瓶1本(500ml)で20gに相当。



③食生活を見直す

〈減塩〉雲南市の平均塩分摂取量は9.1g/日。目標は8.0g/日以下。
※市では、「うんなん愛の減塩プロジェクト」を行っています。
“家族の健康は、愛のこもった減塩から”。愛情の新しいカタチです。
〈野菜の摂取〉1日350g（両手いっぱい野菜）の摂取。
〈熱い飲み物・食べ物を控える〉

④身体活動

適度な運動を行う。18歳～64歳は歩行程度の身体活動を1日60分と息がはずむ運動を1週間に60分。65歳以上は毎日身体活動を40分。
※「身体活動」とは、労働、家事、通勤・通学などの「生活活動」と「運動」を合わせたものを指す。

☆まずは1つでも意識し、習慣改善を通じてがんのリスクを低減させましょう。

(2) 市が行うがん検診

市が行うがん検診は以下のとおりです。自分の生活スタイルに合わせて、がん検診を受診しましょう。がん検診の申し込みは、しまね電子申請サービス（右記二次元コード）をご利用ください。



がん検診申し込み
（しまね電子申請サービス）

がん検診一覧表

	対象者	検査内容	受診場所	受診間隔
胃がん検診	40歳以上	胃部X線検査か胃内視鏡検査	市内／集団・個別	胃内視鏡検査は2年に1回
肺がん検診	40歳以上	胸部X線検査と喀痰検査	市内／集団	毎年
大腸がん検診	40歳以上	便潜血検査	市内／個別	毎年
乳がん検診	40歳以上	乳房X線検査（マンモグラフィ）	市内／集団・個別 市外／個別	2年に1回
子宮がん検診	20歳以上	子宮頸部の細胞診・HPVウイルス検査	市内／集団・個別 市外／個別	結果に応じて

また、がん検診を受診した結果、「精密検査が必要です」と言われた場合は、早めに医療機関を予約し、受診しましょう。がん検診は、まず受診することが重要ですが、その結果を放置しないことが最も重要です。

【問い合わせ先】健康推進課 TEL0854-40-1045

研究所では、これまでの独自アンケート調査などで得られた情報に加え、子どもから高齢者までの生活習慣や体力などの統計情報を効率よく整理・活用するため、情報のシステム化やデータベース化に力を入れています。

システム化では、日々の業務の手順を仕組みとして定着させることで、作業の効率化や手順の共通化を図っており、データベース化では、さまざまな情報を蓄積し整理しています。これらを活用することで、必要ときに必要な情報を見える化し、業務を円滑に進めることができるようになります。

業務の円滑化をはかる
システム化・データベース化



※この二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると研究所ホームページが閲覧できます。



引き続き、研究所では効率的に情報を活用できる環境の整備を進め、日々の健康づくりはもとより、地域課題の分析やさらなる研究活動の推進へとつなげていきます。また、情報を活用した関係機関との連携を進めていきます。

地域課題の分析やさらなる研究活動の推進へ

これらの取り組みは、研究所のシステム担当者が中心となって、情報を扱う所員や関係部署の声を踏まえながら進めており、日々の業務改善につながる効率的で使いやすいシステム作りをめざしています。システム担当者は市民の皆さんと直接関わる機会が少ないですが、情報を整理し活用しやすい状態にすることで、健康づくりの現場で活用できる体制を整えています。

情報を活用できる体制の整備

マイストーリーズ My Stories

第44話「神々のプロレス」



初めて島根県に来たときに紹介されたのは「出雲神楽」です。神々をもてなして崇める演舞ですが、鮮やかに舞う姿といい、神楽笛の神秘的な旋律といい、いつも魅了されます。観客の子どもがステージの前に近づいたり、出演者に触ってみたいする姿をよく見ました。そして僕も、6月に初めて掛け声を入れようと思いました。島根大学の留学生への通訳業務で中野神楽の演目を説明しつつ、鑑賞させていただきました。留学生に「ジーっと静かに見なくてもいいのでどうぞ声を出してください」と説明しました。その時、僕自身「何回も見ることがあったのに、どうし

て今までやってこなかったのか」と思いました。そこで、「ヤマトノオロチ退治」に掛け声を入れてみました。ヤマトノオロチの登場に合わせて叫んだら、なんだか夢になりました。スサノオとの対決でつい「Get him (英: ぶっ飛ばしてやれ)」と。今までで最も楽しい神楽になりました。「出雲神楽」は古くから島根県の尊い神話を伝える芸術です。大事な文化として紹介された僕は、あの夜までは少し大人しく鑑賞していました。しかし、掛け声を入れてステージに触れてみたら、案外「近代的」で新鮮に楽しめました。まるで、「神々のプロレス試合」みたいだと思いました。



「このコラムを読んでいらっしゃる中野神楽保存会の方々へ、素敵な思い出をありがとうございました。」 写真撮影: スーキ ジャン

雲南コミュニティハイスクール vol.40 UCH! 高校生ニュース

このコーナーでは、日本一チャレンジに優しい教育環境で学ぶ市内高校生の姿を伝えていきます。今回は 5/29 ~ 5/31、6/5 ~ 6/7 に行われた島根県高校総合体育大会に参加した三刀屋高校生の姿をお知らせします。

各部、選手それぞれが目標に向かって頑張りました。
主な結果 (上位入賞)
・男女ソフトボール部 アベック優勝
・女子剣道部 団体戦 3 位
・女子バレーボール部 ベスト 8
・陸上競技部 女子走幅跳 3 位、7 位
女子剣道部と女子バレーボール部のキャプテンのコメントを紹介します。

女子剣道部

総体で 3 位に入賞することができました。これまでチーム内のコミュニケーションを大切に、日々の稽古に励んだ成果です。支えてくださった皆様のご声援に心より感謝申し上げます。今後もさらなる高みを目指して精進してまいります。 [キャプテン 谷山結香]



女子剣道部

女子バレーボール部

ベスト 4 をかけた安来高校との対戦では、1 セット目は王者の雰囲気のにまれ落としてしまいました。2 セット目はこれまで練習してきた、「思いどおりにならない時を楽しむ」を表現することができ、良い時も逆境の時もみんなが笑顔で絶やさず、一体感のあるゲーム展開をすることができました。バレーボールに打ち込んだ時間は楽しいことばかりではなかったですが、その一つ一つの経験が、チームをそして自分自身を大きく成長させてくれたと思っています。これまで支えてくれたすべての方々に感謝します。 [キャプテン 羽根田 滯]



女子バレーボール部

● 中学生の皆さんを対象とした三刀屋高校オープンスクールを開催します。ぜひお越しください。
● 開催日 8 月 5 日 (火)、10 月 4 日 (土)

市内の
チャレンジを
応援して
ください!!

大学生の主体的な学びとチャレンジを応援!

「U.C.C キャンプ」開催

6 月 21 日 (土) と 22 日 (日) の 2 日間、雲南コミュニティキャンパスの U.C.C キャンプを市役所と入間交流センターにおいて開催し、全国から 6 大学計 17 人の学生が参加しました。2 日間の活動内容を紹介します。

〈雲南コミュニティキャンパスとは〉

雲南市を大学生の学びのフィールドとし、フィールドワークや市内チャレンジャーとの交流を通して、大学生の地域貢献力や地域課題解決力の向上と、U-I ターンへのきっかけづくりや関係人口の創出を目的として実施しています。

1 日目

自分自身の興味・関心事を理解するワークを行った後、3 つのコースに分かれ、フィールドワークに出掛けました。夜には、市内でチャレンジをしている方々との交流会「うんなん大縁会」を行いました。

コース① 「地域の力で学びを支える」

コミュニティケア (株) CommunityCare (三刀屋町) を訪問



認定 NPO 法人カタリバ (木次町) を訪問



コース② 「食で地域を活かす」

片寄 佑人さん (加茂町) を訪問



三瓶 裕美さん (木次町) を訪問



コース③ 「地域の力を事業に活かす」

たつき株式会社 (木次町) を訪問



出雲 SPICE LAB. (大東町) を訪問



2 日目

前日の学びを振り返り、自分を見つめ直し、自分がこれから何をしたいのか、どんなことをやってみたいのかなどを考え、各々の学生がアクションプランを発表しました。



アクションプランを考える学生



アクションプランを相談する学生



アクションプランを発表する学生

今後も学生の主体的な学びの場を提供します。皆様のご声援をお願いします。



キャンプ終了時の集合写真

【参加者からの声】

・他大学の学生と仲良くなったこと、地域の人たちと触れ合えたこと、雲南市の良さを知れたことなど、想像の何倍も楽しかったです。
・自分のやりたいことが何なのかを少し明確化させることができてとても良かったです。また、多くの人に会って、人とのつながりの大切さを感じたとともに、雲南の方々がさまざまなことに取り組んでいる姿を見て、私も何か挑戦したいと感じました。
・私は県外出身だったため、全く雲南を知らない状態で訪れましたが、自然に溢れ、人も温かくとてもいい場所だなと感じました。

【問】政策推進課 Tel 0854-40-1011



市役所からのお知らせ

お知らせ

おめでとうございます

◎叙位

正六位

教育功勞により

故村尾幸二さん（木次町）

あひがひいりました

次のご寄附をいただきました。
た。厚くお礼を申し上げます。

◎企業版ふるさと納税

株式会社大塚商会

（東京都千代田区）

島根水道株式会社（松江市）

人権擁護委員の紹介

人権センター

Tel 0854-42-1767

7月1日付けで、次の方が
法務大臣から人権擁護委員に
委嘱されました。任期は3年
です。

高木 広明さん（加茂町）
金築 順子さん（加茂町）

特設人権相談所の開設

人権センター

Tel 0854-42-1767

出雲人権擁護委員協議会と
松江地方法務局出雲支局では
次のとおり特設人権相談所を
開設します。

毎日の生活の中で、悩み事
や困り事はありませんか。相
談は無料で、秘密は守られま
す。お気軽にご相談ください。

【大東町】

開設日：9月3日(火)

時間：10時から正午まで

場所：大東総合センター

【加茂町】

開設日：9月1日(月)

時間：9時から正午まで

場所：加茂総合センター

【木次町】

開設日：9月2日(火)

時間：9時から正午まで

場所：木次経済文化会館
チエリヴァホール

【三刀屋町】

開設日：9月2日(火)

時間：13時から16時まで

場所：三刀屋総合センター

【吉田町】

開設日：9月1日(月)

時間：9時から11時30分まで

場所：田井交流センター

【掛合町】

開設日：9月2日(火)

時間：9時から正午まで

場所：掛合まめなかセンター

全国一斉「こどもの人権相談」強化週間

人権センター

Tel 0854-42-1767

こどもを巡るさまざまな人
権問題の解決を図るため、い
じめ・児童虐待、学校・日常
生活の中で悩みがある人やそ
の保護者の方など、お気軽に
ご相談ください。

相談は無料で、秘密は守ら
れます。一人で悩まずにご相談
ください。

【期間】 8月27日(水)から9月
2日(火)まで

【時間】

平日

8時30分から19時まで

土・日曜

10時から17時まで

【相談方法】

専用相談電話「こどもの人
権110番」
Tel 0120-0007-110
(通話無料)

また、「法務局LINEじ
んけん相談」や「こどもの人
権SOSチャット」でもご相
談いただけます。



こどもの人権
SOSチャット

【相談員】

人権擁護委員か法務局職員

【問い合わせ先】

松江地方法務局人権擁護課

Tel 0852-32-4260

熱中症を防ぎましょう

健康推進課

Tel 0854-40-1045

熱中症は、高温多湿などこ
ろに長時間いることで発症し
ますが、体調や疲労の具合に
よってはいずれでもどこでも発
症し、個人差もあるので注意
が必要です。

早期の熱中症対策として、
例えば汗をかく程度の軽い運
動をして暑さに慣れること
(暑熱順化)や、エアコンの
試運転をしておくことがあり
ます。

暑くなつてからは、国が発
表する熱中症警戒アラートや
熱中症特別警戒アラートを活
用し、発表されたときは、お

知っていますか？

身近にいるかもしれない「ヤングケアラー」

ヤングケアラーとは「家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められるこども・若者」と定義されています。こども家庭庁によると、中高生の約17人に1人がヤングケアラーとして学校生活を送っている*といわれています。

ヤングケアラーは特別なことではなく、誰にでも起こりうる身近なことです。ヤングケアラーを「知ること」が、こどもたちを支える一歩になります。

そこで、雲南市では、こどもたちがヤングケアラーについて自分のこととして考え、こどもにも大切な権利があることを知るきっかけとして、市内全中学校でヤングケアラー研修会を開催しています。

講師は、ヤングケアラー支援・啓発活動を行っている井上恵理子さん(出雲市・コネクトほーむ代表)です。6月24日の木次中学校での講演では、「家の手伝いは大切なことだが、手伝いが多くなりすぎて自分の時間が取れなくなると、勉強や部活動などに影響が出て、こどもらしい生活が難しくなる」と、ヤングケアラーとして育った井上さんの体験をもとに話されました。

ヤングケアラーは、すぐそばにいるかもしれません。

地域の皆さんにも、身近な人の変化に気づいたとき、声をかけたり相談したりできるよう、ヤングケアラーについて知っていただき、気になることやご相談があればこども家庭支援課へご連絡ください。

※令和2年度子ども・子育て支援推進調査研究事業におけるヤングケアラーの実態に関する調査研究より



木次中学校での研修会の様子と講師の井上さん

中学生の研修会の感想より

- ★お手伝いはいいことだと思っていたけど、過度なお手伝いはあまりよくないと分かった。
- ★適度にお手伝いはするけど、大変すぎたり勉強や部活ができにくかったりしたら、誰かに相談したい。
- ★自分も困ったことがあれば、誰かに相談する勇氣を持ちたいと思った。

ヤングケアラーについての詳細は、政府広報オンライン（下記二次元コード）からご確認ください。



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている。



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている。



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている。



目の離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている。



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている。



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている。



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している。



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている。



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている。



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている。

「イラスト：こども家庭庁ホームページより」

【問】 こども家庭支援課 Tel 0854-40-1067

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

出かけや作業を中止し、涼しい場所ですぐお過ごしください。

このほか、高齢者や子どもなど熱中症になりやすい人への声かけや見守りなどの配慮のほか、運動、外出、イベントなどの中止や延期の検討をお願いします。

また、6月から職場などでの熱中症対策が義務化されていますので、各事業場においても適切な対応をお願いします。

【稲佐の浜】では
遊泳しながら…

くらし安全室

TEL 0854-40-1027

稲佐の浜周辺では遊泳中の事故が続いており、尊い命が失われる事故も発生しています。浅いと思っても2m

今月の税金

- 市県民税・森林環境税【第2期】
 - 国民健康保険料【第2期】
 - 後期高齢者医療保険料【第2期】
- 納期限は9月1日(月)です。

口座振替の方は、前日までに残高を確認してください。

を超える「深み」が点在し、また、場所によっては「離岸流」が発生し、沖へ流されることもあります。遊泳は管理された「海水浴場」で行い、ライフジャケットを着用しましょう。

【問い合わせ先】

境海上保安部交通課

TEL 0859-42-2534



〈啓発チラシ〉

稲佐の浜

農作物鳥獣被害防止
対策事業補助金

林業振興課

TEL 0854-40-1056

農作物をイノシシなどの鳥獣による被害から守るための、防護柵などの購入・設置に対し、その経費の一部を助成します。

【補助対象者】

市内で農作物の栽培・収穫を行う方

【補助対象物】

今年度購入予定の電気柵・ワイヤーメッシュ・ガルバリウム鋼板・トタン・防鳥

ネット・シカネット

【補助率など】

- ・資材購入費の3分の1以内
- ・事業費2万円未満は対象外

【事業費上限額】

- ・個人 10万円
- ・共同3戸以上・法人 40万円
- ・クマ対策用の電柵 50万円

【その他】

・既設防護柵の更新も対象となります。詳細は林業振興課に確認してください。

・今年度内に事業を実施されるものに限りです。

・左記提出書類は購入前に提出ください。

【提出書類】

申請書・計画図・見積書

【申請期限】

令和7年12月26日(金)まで
令和8年度ワイヤーメッシュ設置事業

設置団体の募集

林業振興課

TEL 0854-40-1056

農作物をイノシシなどの有害獣による被害から守るため、国の鳥獣被害防止総合対策交付金を活用し、ワイヤーメッシュ設置事業を実施します。

【事業内容】

雲南市鳥獣被害対策協議会で一括購入したワイヤーメッ

シユを、希望される団体（集落・営農組織など）が自力で設置し、長期にわたり維持・管理をしていく事業です。

【事業実施の前提条件】

- ・受益農家が3戸以上の団体
- ・原則、新規整備が対象
- ・受益農家が営農できなくなった場合は、必ず団体内で農作物の作付けを継続すること

・ワイヤーメッシュで囲んだ農地の周りに捕獲機材（箱わななど）を設置すること

・令和7年度に受けた被害状況の分かる写真を準備のうえ応募ください。

【設置団体の選定方法】

申し込みが多数の場合は、被害状況などを勘案し、設置団体を選定します。

【申込方法】

申込書を林業振興課に提出してください。申込書は市ホームページに掲載しているほか、希望される方には郵送しますので、林業振興課まで連絡してください。

【申込期間】

9月30日(火)まで



年金出張相談

市民生活課

TEL 0854-40-1031

出張相談での年金手続き・相談は予約制となります。※予約は、前日（前営業日）までにお願ひします。

【相談日】

8月27日(水)、10月22日(水)、12月24日(水)、令和8年2月25日(水) 10時から15時30分まで

【場所】

雲南市役所本庁舎2階
202・203会議室

【予約の手順】

①年金手帳など基礎年金番号の分かるものを準備してください。

②0852・23・9540へ電話をしてください。

③音声案内が流れますので「1」の後に「2」を選択してください。

④担当者に「雲南市役所での出張相談予約」と伝えてください。

⑤担当者の質問に答えてください。

【予約・問い合わせ先】

松江年金事務所

TEL 0852・23・9540

令和7年度 国民健康保険料率を決定しました

令和7年度第1回雲南市国民健康保険運営協議会の審議を経て、令和7年度の国民健康保険料率を決定しました。

【国民健康保険料とは…】

雲南市国民健康保険に加入している方の世帯に賦課される保険料で、医療費、後期高齢者医療支援金、介護保険納付金の支払いに使われます。1年間に掛かる経費を推計し、そこから皆さん（被保険者）が病院などで支払う負担分や、国からの交付金、市からの繰入金などを差し引いた額が、国民健康保険料の総額となります。

この総額を、条例で定める「①所得割額」（50%）、「②被保険者均等割額」（35%）、「③世帯別平等割額」（15%）の3つに分けて、その負担割合になるように料率を決定します。

今年度の料率や計算方法は表1～表3のとおりです。それぞれの表で計算した金額を合算したものが一世帯あたりの保険料額となります（ただし、表3は40歳以上65歳未満の方が対象となります）。

表1【医療費分】医療費などに使われます。

項 目		料率・額	世帯の保険料の計算方法	
①所得割額		7.61%	(前年所得金額－43万円)×7.61%	
②均等割額		29,740円	被保険者数× 29,740円	※②と③には、所得基準により7割、5割、2割の減額があります。
③平等割額	一般世帯	19,200円	一世帯 19,200円	
	特定世帯	9,600円	一世帯 9,600円	

一世帯あたりの限度額は、66万円となります（賦課限度額）。

表2【後期高齢者医療支援金分】75歳以上の方が加入する後期高齢者医療制度を支える支援金に使われます。

項 目		料率・額	世帯の保険料の計算方法	
①所得割額		2.07%	(前年所得金額－43万円)×2.07%	
②均等割額		8,060円	被保険者数× 8,060円	※②と③には、所得基準により7割、5割、2割の減額があります。
③平等割額	一般世帯	5,200円	一世帯 5,200円	
	特定世帯	2,600円	一世帯 2,600円	

一世帯あたりの限度額は、26万円となります（賦課限度額）。

※「特定世帯」とは…国民健康保険被保険者であった方が後期高齢者医療制度に移行されたことにより、同一世帯の他の国民健康保険被保険者が1人だけとなった世帯で、一定期間平等割が軽減されます。

表3【介護保険納付金分】介護が必要な方の介護給付費を支える介護納付金に使われます。（40歳以上65歳未満の方が該当します）

項 目		料率・額	世帯の保険料の計算方法	
①所得割額		1.74%	(前年所得金額－43万円)×1.74%	
②均等割額		8,870円	被保険者数× 8,870円	※②と③には、所得基準により7割、5割、2割の減額があります。
③平等割額		4,290円	一世帯 4,290円	

一世帯あたりの限度額は、17万円となります（賦課限度額）。

【保険料の納付について】

保険料は、7月に算定を行い、1年間の保険料額を7月から翌年3月の9回で納めていただきます。各月の納期限は月末（12月は25日）で、その日が土日または休日の場合は、金融機関の翌営業日が納期限です。

4月から6月に国民健康保険を脱退された方にも、7月に納入通知書をお送りします。保険料は国民健康保険事業を支える大切な財源です。保険料は必ず納期限内に納めましょう。

【問】市民生活課 TEL0854-40-1031・税務課 TEL0854-40-1034

特別障害者手当・障害児福祉手当・特別児童扶養手当のお知らせ

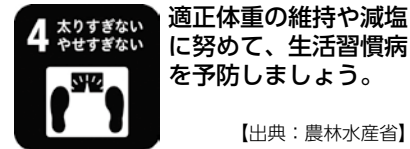
身体や精神に重度の障がいのある方に支給される手当です。現在手当を受給されていない方で、申請を希望される場合はご相談ください。

	特別障害者手当	障害児福祉手当	特別児童扶養手当
手当を受けることができる方	20歳以上で、著しく重度の障がいがあるため、日常生活において常時特別の介護を必要とする方	20歳未満で、重度の障がいがあるため、日常生活において常時の介護を必要とする児童(受給者は児童本人)	重度の障がいがある20歳未満の児童を養育している方(受給者は児童の保護者)
次の場合には手当を受けることができません	①社会福祉施設などへ入所している ②病院などに継続して3ヵ月以上入院している ③受給者本人、配偶者、扶養義務者の前年の所得が政令で定める所得基準を超える	①社会福祉施設などへ入所している ②対象児童が障がいを事由とする年金などを受けている ③受給者本人、配偶者、扶養義務者の前年の所得が政令で定める所得基準を超える	①対象児童が社会福祉施設などへ入所している ②対象児童が障がいを事由とする年金などを受けている ③受給者本人、配偶者、扶養義務者の前年の所得が政令で定める所得基準を超える
手当の額（令和7年4月分から）	月額 29,590 円	月額 16,100 円	月額 1級：56,800 円 2級：37,830 円
	※手当額は消費者物価指数の変動により改定されることがあります。		
手当の支払い	2月、5月、8月、11月に前月までの3ヵ月分をまとめて支払います。		4月、8月、11月に前月までの4ヵ月分をまとめて支払います。
手当を受けるには	申請には原則医師の診断書が必要です。長寿障がい福祉課や総合センター市民福祉課、市民サポート課のいずれかに申請してください。		
手当を受けている方は、毎年所得状況届の提出が必要です	手当受給者（支給停止となっている方も含む）は、毎年8月12日から9月11日に「所得状況届」を提出いただく必要があります。これは手当受給者の所得が政令で定める所得金額を超えていないかを確認するためのものです。 対象の方へ8月初旬に案内を送付します。必ず期限までに手続きを行ってください。この書類を提出しない場合は、以降の手当を受給することができなくなります。		
住所などを変更した場合	手当受給者が住所などを変更した場合は届け出が必要です。市町村の区域を越える住所変更の場合は、転出先市町村へ届け出てください。		

【問】長寿障がい福祉課 Tel 0854-40-1042

毎月19日は食育の日

太りすぎない やせすぎない



健康推進課 Tel0854-40-1045

福祉医療証(資格証)の更新申請手続き
市民生活課
Tel 0854-40-1031
福祉医療証(資格証)の有効期限は9月30日です。総合センター市民福祉課、市民サポート課や市民生活課のいずれかで、8月中に更新申請の手続きをしてください。
・対象者には申請書を送付します。その際、申請に必要なものをお知らせします。
・新しい福祉医療証(資格証)は、9月末までに送付します。
※7月1日(火)以降に交付申請し、福祉医療証(資格証)の交付を受けた方は、今回の更新申請をする必要はありません。

いろいろあります! マイナンバーカードの申請サポート

市では、**市民の方を対象**に、いろいろなマイナンバーカード申請サポートを行っています。「マイナンバーカードを作りたいけれど、どうしていいかわからない」、「なかなか出かけることができない」など、気軽にご相談ください。



マイナンバーカード申請サポートの種類

- ①申請サポートの窓口へ行く
事前予約は不要です。市役所・郵便局の業務時間内に本人がお越しください。

種類・場所	対 象	申請時の必要書類	カード受取方法
・本庁窓口 ・総合センター窓口	どなたでも	本人確認書類	総合センターへ来庁
・市内郵便局申請サポート(毎月9局)	どなたでも	カード交付申請書(あれば)	総合センターへ来庁

- ②申請サポートへお伺いします

種類・場所	対 象	申 込	申請時の必要書類	カード受取方法
・職員が施設などへ伺います	施設入所など、さまざまな理由で自分での申請や、窓口等への来庁が困難な方	市民生活課へ電話でご相談ください	・カード交付申請書 ・本人確認書類	郵送で自宅へ送付(受取時に本人確認が必要)するか、職員が伺ってお渡し
・雲南市出前講座「ふるさとづくり講座」(職員が会場へ伺います)	概ね10人以上の団体・施設など	市民生活課へご相談のうえ、出前講座の申請書をご提出ください	・カード交付申請書 ・本人確認書類	総合センターへ来庁いただくか、郵送で自宅へ送付(受取時に本人確認が必要)

【問】市民生活課 Tel 0854-40-1031

子育て・保健・福祉

令和7年度 定期予防接種

対象となる方へは、個別に案内を送付しています。まだ接種をされていない方は、早めに接種を受けましょう。

予防接種の種類	対象者	無料となる期間
麻疹風しん(2期)	小学校入学前の1年間(年長児)	令和8年3月31日まで
ジフテリア・破傷風(2種混合)	4月2日から令和8年4月1日までに12歳になる方(小学6年生)	13歳の誕生日の前日まで
日本脳炎(2期)	4月2日から令和8年4月1日までに10歳になる方(小学4年生)	13歳の誕生日の前日まで
ヒトパピローマウイルス感染症(HPV)	4月2日から令和8年4月1日までに13歳になる女兒(中学1年生)	令和11年3月31日まで(高校1年生相当)

- 【接種方法】実施医療機関にて予約後、接種を受けてください。
【当日の持参品】母子健康手帳、予診票 【費用】無料
・お子さんの成長と共に予防接種も忘れずに進めていきましょう。
・定められた期間内で予防接種を行い、大切なお子さんの健康を守りましょう。
・定められた期間を過ぎると接種費用が有料となります。

【問】健康推進課 Tel 0854-40-1045

児童扶養手当「現況届」の提出

こども家庭支援課
TEL 0854-40-1067
8月8日は児童扶養手当「現況届」の提出月です。児童扶養手当の受給者の方（所得超過のため支給停止の方を含む）は、今後1年間の受給資格を審査するため年1回の現況届の提出が法律で義務付けられています。
※現況届を提出されない場合、令和8年1月支給分からの手当が受けられません。

募集

市営・県営住宅の入居者募集

建築住宅課
TEL 0854-40-1065

◆市営住宅など

【募集期間】
8月5日(火)から8月13日(水) 17時締切

【募集団地】

8月1日(金)に市ホームページ、島根県住宅供給公社ホームページへ掲載します。



(市ホームページ)

【決定方法】

選考により入居者を決定します。

◆公社定住促進賃貸住宅

随時募集しています。

【問い合わせ・申込先】

雲南住宅管理事務所

8時30分から17時15分まで

(土・日・祝日を除く)

TEL 0854-47-7151

イベント情報

くらし・じごと／悩み事出張相談会in雲南

商工振興課
TEL 0854-40-1052

生活に関する悩みや仕事に関する不安、悩みごとを抱えた方を対象に、解決に向けて適切なアドバイスや必要な窓口の紹介を行います。

【日時】

8月12日(火) 10時から16時まで

【場所】

中国労働金庫雲南支店

【相談料】 無料

【注意】

会場に駐車場はありません。

【問い合わせ・申込先】

くらしサポートセンター 島根
TEL 0120-969-234

「しまね就職フェア」開催

商工振興課

TEL 0854-40-1052

令和8年3月大学等卒業予定者、既卒3年以内、概ね35歳未満の求職者を対象に合同企業説明会を開催します。

卒業年次以外の学生による

企業研究のための参加や保護者の参加も可能です。
約40社の県内企業が参加予定です。

【日時】

8月16日(土) 12時から16時まで

【場所】

島根県立産業交流会館に

びきメッセ(松江市)

【参加費】 無料

【問い合わせ先】

株式会社東京リーガルマインド 島根若年者地域連携事業
TEL 070-3177-1903

令和7年度島根県・松江市屋外広告物講習会

都市計画課

TEL 0854-40-1064

屋外広告物の表示や屋外広告物を掲出する物件の設置について必要な知識を習得するための講習会です。

※屋外広告業を営む方は、営業所ごとに屋外広告物講習会の修了者など一定の知識・資格のある者を配置することが必要とされています。

【開催日時】

9月4日(木) 10時30分から

16時50分まで

9月5日(金) 9時30分から

12時まで

【場所】

松江市民活動センター
STIC(松江市)

【内容】

屋外広告物の法令、表示の方法や施工に関する事項

【受講手数料】

4010円(テキスト代は別途)

【受付期間】 8月15日(金)まで

【問い合わせ先】



島根県都市計画課ホームページ

島根県都市計画課
TEL 0852-226143

毎月第3日曜日は

うんなん家庭の日

家族で取り組める活動を市公式のfacebook、LINEアカウントで配信中！

8月17日(日)

社会教育課 TEL 0854-40-1073

その他

くらしの消費生活窓口



島根県消費生活センター
マスコットキャラクター
だまされないソウくん

SMSやメールでのフィッシング詐欺に注意

内容

- 事例1 宅配業者名でSMS(ショートメッセージサービス)が届いた。ちょうど荷物が届く予定だったので、SMSに書かれていたURLをクリックして、記載されていた指示通りに、IDやパスワードを入力した。しかし、その後11万円を不正利用されていたことが分かった(60歳代)。
- 事例2 スマートフォンに「ETCカードを更新するように」とのメールが頻繁に入るようになった。所有しているクレジットカード番号を入力した。その後、カード会社に連絡すると覚えのない決済があり、1万2千円が使用されていた(70歳代)。

ひとこと助言

- ・実在する組織をかたるSMSを送信し、IDやパスワード、暗証番号、クレジットカード番号など、個人情報などを詐取したうえ、クレジットカードなどを不正利用するフィッシングに関する相談が多く寄せられています。
 - ・記載されているURLにはアクセスせず、事前にブックマークした正規のサイトや正規のアプリからアクセスするようにしましょう。
 - ・フィッシングサイトに個人の情報を入力してしまうと、クレジットカードや個人情報を不正利用されるおそれがあります。絶対に入力してはいけません。情報を入力してしまったら、同じIDやパスワードなどを使っているサービスを含め、すぐに変更し、クレジットカード会社や金融機関などに連絡しましょう。
 - ・IDやパスワードなどの使い回しを避けることで被害の拡大を防ぐことができます。
- 不安や不明な点があれば、一人で悩まずに、すぐに雲南市消費生活センターなど(消費者ホットラインは局番なしの188)に相談してください。

【相談・問・出前講座依頼先】 雲南市消費生活センター TEL 0854-40-1123 FAX 0854-40-1039

日本遺産シリーズ

出雲國たたら風土記 ～鉄づくり千年が生んだ物語～

地域に点在する文化や風習、文化財などを一つの「ストーリー」として文化庁が認定している日本遺産。そんな日本遺産に、この地域のたたら製鉄(日本古来の鉄づくり)に関するストーリーが「出雲國たたら風土記～鉄づくり千年が生んだ物語～」として認定されています。

ここでは、日本遺産の構成地域である安来市・雲南市・奥出雲町が共同して、日本遺産の構成文化財を紹介します。

櫻井家住宅(奥出雲町)

櫻井家住宅は、江戸前期に屋号を「可部屋」と称して鉄山業を営み、たたら製鉄で財をなした鉄師頭取の住まいです。1738年に建てられた母屋など、多くの建物が国の重要文化財に指定されています。

本住宅は近世におけるたたら製鉄の中心地、奥出雲にあります。贅を凝らした佇まいは、昔の松江藩主・松平不昧公がお越しの際に本陣宿を務め、以後藩主が6度も訪れたといわれます。

また国の名勝である庭園には松平不昧公が命名したとされる「右浪の滝」もあり、周囲の景観とともに紅葉スポットとしても有名です。



【問】 観光振興課 TEL 0854-40-1054

INFORMATION

市内の夏祭り

大東七夕祭

子ども行列、花火大会など

と き 8月6日(水)
18:30～

ところ 大東町
大東地区商店街

【問】大東七夕祭保存会事務局
(大東総合センター自治振興課内)
Tel.0854-43-8160

八重滝まつり・ 入間夏祭り

と き 8月10日(日)

・八重滝祭り
アユのつかみ取りなど
10:00～11:00
ところ 八重滝駐車場
・入間夏祭り
ステージショー・盆踊り・
屋台など
18:30～21:00
ところ 入間交流センター
体育館
【問】入間交流センター
Tel.0854-62-0403

龍頭が滝まつり

祭事、花笠おどりなど

と き 8月14日(木)
10:00～

ところ 龍頭が滝周辺
【問】松笠交流センター
Tel.0854-62-0411

掛合まち 恵美須まつり

一式飾りの展示、こどもみこし、
掛合太鼓、こども神楽など

と き 8月20日(水)
こどもみこし 17:00～
掛合太鼓 19:00～
土江子ども神楽団 20:00～

ところ 掛合町掛合地内

【問】掛合まち振興会
(雲南市商工会掛合支所)
Tel.0854-62-0079

飯石から「平和を」

長崎原爆の日、永井隆博士の母校旧飯石小学校にて、
2024年ノーベル平和賞を受賞した日本原水爆被害者団体
協議会 代表理事 本間恵美子さんの講演会を開催しま
す。

と き 8月9日(土) 10:00～(9:30開場)

ところ 旧飯石小学校体育館

演 題 「ノーベル平和賞を受賞して」

【問】雲見の里いいし(飯石交流センター内) Tel.0854-45-4224

令和7年度 雲南市二十歳の集い

二十歳を迎えられる皆さんを対象に、雲南市二十歳の集いを開催します。

と き 8月14日(木)

式典 10:00～11:00
記念撮影 11:00～12:00

ところ 三刀屋文化体育館アスパル アリーナ

※家族の入場が可能です。入場を希望される方は、当日に受け付
けまでお越しください。

【問】社会教育課 Tel.0854-40-1073

雲南市種牛共進会

と き 8月27日(水) 9:00～

ところ 大東畜産検査場(大東町)

市内畜産農家から選抜された肉用種牛(2歳牛)を集畜
し、9月に開催される島根県種畜共進会の代表牛を選考し
ます。

雲南市子牛共進会

と き 9月2日(火) 9:00～

ところ 吉田集畜場(吉田町)

市内畜産農家から選抜された肉用子牛を集畜し、10月に
開催される島根中央子牛共進会の代表牛を選考します。

【問】農業畜産課 Tel.0854-40-1055

●市報うんなん No.249 2025年8月発行
発行・編集／雲南市役所 政策企画部 広報広聴課
〒699-1392 雲南市木次町里方521-1
TEL 0854-40-1015 FAX 0854-40-1029
✉ unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

人口 33,999人(−56人)
男性 16,499人(−25人)
女性 17,500人(−31人)
世帯数 13,536世帯(−22世帯)
令和7年7月1日現在(先月比)



この印刷物は環境に
配慮し、大豆油にか
わり米ぬか油を使用
したライスインキで
印刷しています。